



### 交通事故・死亡事故ゼロを願って 春の交通安全県民運動瀬戸内市出発式

4月6日、ゆめトピア長船（長船町土師）で春の交通安全県民運動の瀬戸内市出発式を開催しました。瀬戸内市交通安全母の会、瀬戸内交通安全協会、瀬戸内安全運転管理者協議会、瀬戸内運行管理者協議会から瀬戸内市交通安全対策協議会へ手作りの交通安全グッズの贈呈が行われ、交通事故・死亡事故ゼロを願ったドーナツとともに会場で無料配布されました。美和小学校児童による「美和っ子太鼓」の演奏の後、武久頭也瀬戸内市交通安全対策協議会会長と岡山県警の囑託犬「二葉ちゃん」の号令により、白バイやパトカーなど16台が広報活動のため出発しました。



啓発活動に出発する白バイやパトカーなど

### 地上と空中から消火訓練 瀬戸内市林野火災合同訓練

3月11日、長船美しい森（長船町磯上）で、瀬戸内市消防本部・消防団、岡山県消防防災航空隊が林野火災合同訓練を行いました。たばこの投げ捨てが原因で出火、延焼拡大したとの想定で、消防団員ら約140人、消防車両など30台、岡山県消防防災ヘリコプター1機が参加して、地上と空中からの消火活動など実践的な訓練を実施し、お互いに連携を確認しました。



火点へ向けて放水する消防団員

### 修復が終わり落慶法要が行われました 妙興寺の仁王像



修復が完了した仁王像（吽形像）（左下）／作者と制作年の墨書があった吽形像の頭部（右上）

平成23年8月から行っていた妙興寺（長船町福岡）の仁王像（阿形像・吽形像）の修復作業が完了し、4月17日に落慶法要が行われ、参加者らが完成を祝いました。修復作業は仁王像を解体して行われ、欠損部を新調し、傷みが目立っていた本体の強化・漆本堅地・復元彩色などにより完全修復しました。作業の過程で、解体した吽形像の頭部の裏側に墨書の記録が発見され、寛永3(1626)年に制作され、作者は、運慶・快慶と同じ慶派（平安時代末期から江戸時代に活躍した仏師の一派）の仏師であることが分かりました。

### レモンを使って瀬戸内市発ブランドをPR 福祉☆まつりで料理の実演



ダンスなどが行われたステージ発表（左下）／料理の実演をする湯浅氏（写真中央）（右上）

市では、瀬戸内市発ブランドとして「Setouchi Kirei（セトウチ キレイ）」をコンセプトに、瀬戸内市の美しさを商品やサービスに込めて、魅力を育み、発信する取り組みを行っています。3月11日、瀬戸内市社会福祉協議会・ボランティア市民活動センターの主催で行われた「福祉☆まつり」で、「レモンクリームパスタの美味しい作り方」と題して、瀬戸内市地域おこし協力隊長湯浅薫男氏による瀬戸内市産レモンなどの食材を使った料理の実演を行いました。会場にはたくさんの方が訪れ、実演やその他のステージ発表などを見学する姿が見られました。

### 中世のにぎわいを再現 備前福岡の大市

4月22日、長船町福岡の市場小路一帯で春の備前福岡の大市が開催され、家族連れなどたくさんの人でにぎわいました。『一遍上人絵伝』にも描かれた中世福岡の市を再現しようと始められ、今年で7年目。ずらりと並んだテントでは、早朝に収穫された野菜、地元の特産品、手作りの雑貨などが販売されました。また七小路会館前では、東日本大震災の原発事故による放射能の影響を懸念して、埼玉県から市内に移り住んでいる蝦名宇摩さんが長女蓮津さんと共に津軽三味線の演奏を披露し、訪れた人を楽しませていました。



津軽三味線を演奏する蝦名さん親子（左上）／雨天にもかかわらずにぎわった会場（右下）

### だんじりやみこしが勇壮に練り歩きました 大賀島権現祭

4月29日、大賀島寺（邑久町豊原）で権現祭が行われました。豊安、仁生田、円張、邑久郷（岡山市）の4地区の子どもたちが、日ごろから懸命に練習してきたしゃぎりを客殿で奉納しました。子どもたちを乗せた各地区に伝わる箱式や船形竜頭などの4基のだんじりは、地域の人たちに引き綱を引かれ、境内からお旅所に到着。続いて、最頂部に銅製の鳳凰がある六角みこしと子どもみこしが登場し、お旅所に向けて練り歩きました。また境内では、餅投げも行われ、一日中にぎやかな声に包まれていました。



客殿でしゃぎりを奉納（左上）／民俗文化財でもある六角みこし（右下）

知っ得！情報  
まちの話題  
生活と環境  
安全通信  
健康ライフ  
まなびの部屋  
くらしの情報  
みんなの広場